

子供の学ぶ力を伸ばすには

新聞を「日常的に」「継続して」
読むことが効果的です

朝の時間などを活用して
新聞を読んでみませんか？



継続して新聞を読んでいる児童生徒の声



新聞を読むのが楽しくなり、
自分の考えを持てるようになった。

長い文章を読んだり、作文を書い
たりするのが嫌じゃなくなった！



世の中の出来事について
家族で会話する機会が増えた。

新聞協会は、朝の時間などに継続して新聞を読む
「NIEタイム」を推進しています。詳しくはNIEサイトへ
(<http://nie.jp/nietime/>)。

新聞で育つ力
ここで
見つかります！

「新聞を活用した
教育実践データベース」には
「授業で新聞をどのように
使えばいいかわからない…」と
悩んでいる先生方へのヒントが満載です



教育実践データベース 検索

<http://nie.jp/report/>

新しい学びは
新聞
とともに



一般社団法人 日本新聞協会 新聞教育文化部 NIE 担当
〒100-8543 東京都千代田区内幸町2-2-1
日本プレスセンタービル7階
電話：03-3591-4410 ファクス：03-3592-6577
NIE サイト URL：<http://nie.jp/>



Newspaper in Education

一般社団法人 日本新聞協会

新しい学習指導要領のもと 学校での学びが変わります。

これからの時代、知識を得るだけでなく
「学んだことをどう社会で活用するか」が重視されます。

そこで求められるのが…

「読解力」「情報を活用する力」
「社会への興味・関心」などです。

これらの力を
新聞が育てます。

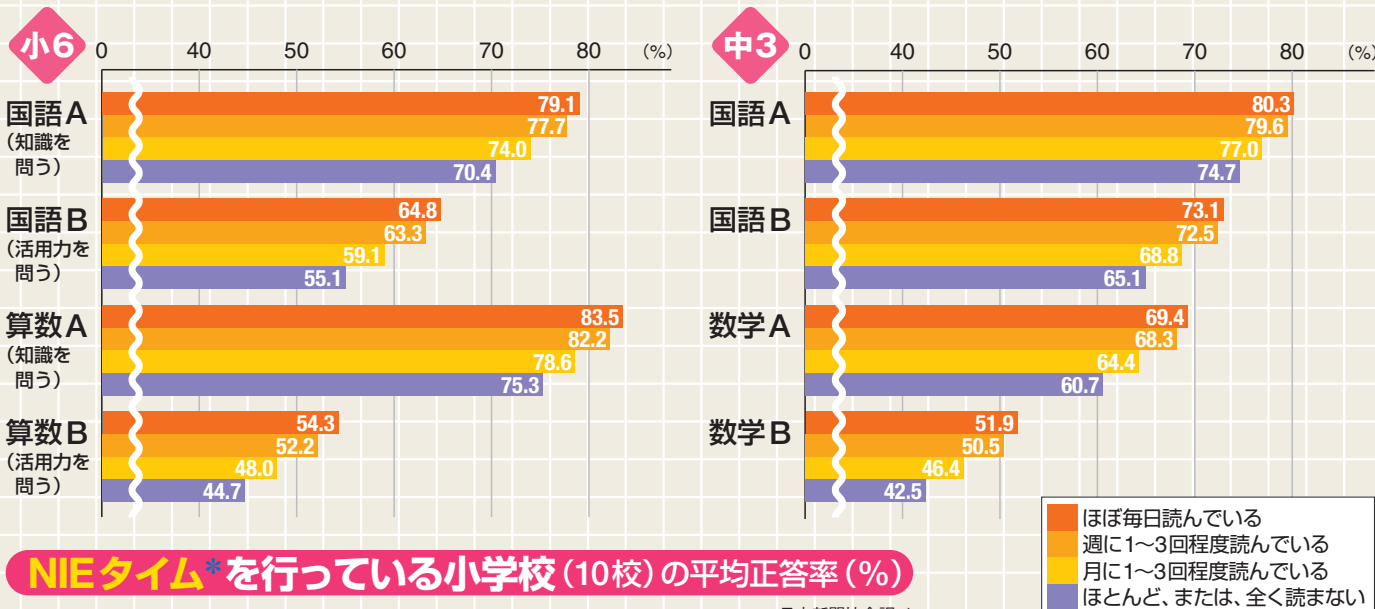
- ▶ 学校での学びと世の中のつながりを知ることで「社会への興味・関心」が育まれます。
- ▶ さまざまな文章や資料が掲載されている新聞を日常的に読むことが、読解力向上につながります。
- ▶ 情報があふれる現代、信頼度の高い情報が掲載されている新聞に触れることは欠かせません。

2020年度から順次実施される
新学習指導要領では
新聞などの教材を
適切に活用するよう求めています。

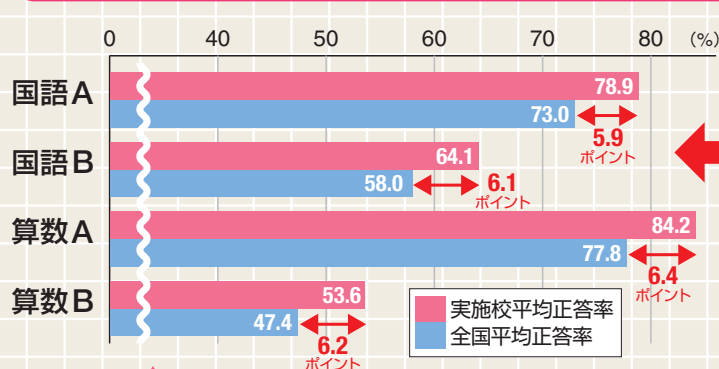
新聞活用で学力もアップ!

文部科学省「平成28年度全国学力・学習状況調査」調査結果より

設問「新聞を読んでいますか」への回答と各教科の平均正答率(%)



NIEタイム*を行っている小学校(10校)の平均正答率(%)



NIEタイムを
実践している学校は
国語、算数ともに全国平均より
6ポイントほど正答率が高い



新聞が育む 新しい時代に必要な力

横浜国立大学教授 高木まさき

新学習指導要領では、情報を判断する力、自分の考えを根拠とともに伝える力、多様な人々と協働する力、問題を発見・解決する力などが求められる。内容面、表現面から新聞はその参考となる情報が詰まっている。学校や家庭で大いに活用してほしい。

継続的に新聞を読むことで、論理的に文章を読み解く力がついたのでと思う。問いを正確に理解する力がついたので、算数の正答率も上がったのだろう。

(新聞協会NIEコーディネーター 関口修司)

*NIEタイム：朝の時間などに継続して新聞を読む活動のこと